

# 坂戸市美術展覧会 審査委員講評

## 絵画部門

### 小学生の部

学年を追うごとに観察力、描写力、構想力が育っていることが分かります。市長賞の「川越まつりで踊るぼく」はそのバランスが顕著でした。

### 中学生の部

アクリル、色鉛筆、鉛筆、油絵、パステル、水彩の作品が見られました。制作意図が明確で、題材や表現方法等の独自性のある作品が入賞を果たしました。また、市長賞の「夢」は肌や衣服を確かなデッサン力で描いており、黒と白のバランスが美しい作品でした。

### 一般の部

会場には、沢山の努力の結晶が集まっており、優劣つけ難く、審査も難航しました。そんな中でも、審査委員の意見が一致して、美しい色合いで、丹念に描かれた「クレマチス」が、市長賞に選ばれました。とても素敵な絵に仕上がっていたと思います。

経験も技量も、絵を描く上では大切なことです。日々の研鑽がそれを支えるものだと思います。私が絵を描く時に、一番考えていることは、「楽しい」ということです。そんな絵は、きっと観る人も幸せにしてくれると思います。絵を楽しんでください。

## 書部門

### 小学生の部

入賞作品は、書写の基本をよく理解し、文字の字形が整っています。また、一本一本の線を大切にしながら伸びやかに書いているため、線が豊かで生き生きとしています。最高賞の作品は、丁寧な筆づかいで落ち着きがあり、墨量も豊かで堂々とした作品です。名前も本文と調和しています。

### 中学生の部

入賞作品は、一点一画、集中して書かれ、字形と構成力が見事です。また、線は強く生命感にあふれ、どの文字も堂々としていてすばらしい。市長賞の作品は、行書の特徴と筆づかいをよく理解し、名前まで力強く書けています。点画の連続性を意識して、リズムよく行書で書かれた完成度の高い作品です。

### 一般の部

応募作品は漢字が圧倒的に多かったですが、かな・小字数・近代詩文・篆刻などの作品もあり、

バラエティに富んでいました。入賞作品は、自分の考えや求めるものが明確で、強い意志が感じられ、作品全体としての構成もよく、技術的に高度な作品です。市長賞の作品は、自信に満ちた力感溢れる運筆で書かれています。線に切れ味があり、行間を広く取ることによって、縦への流れを強調したところが、明るく素晴らしい作品に仕上がっています。

なお、誤字に近い文字があったため、惜しくも入賞選考からはずれた作品が少なからずありましたことを付記しておきます。また、古典をしっかりと学習し、半切の大きさに見事に表現された高校生の臨書作品3点を奨励賞としました。

## 写真部門

市長賞の「アメンボアート」は、アメンボの面白い影をとらえた独特の世界をうまく表現しています。

市議会議長賞はタイトルが「男度胸」とあり、祭りで見かけるシチュエーションですが、命がけの場面を作者は温かい眼差しで捉えているところが写真から感じ取れるすばらしい作品です。

教育長賞の「プロローグ」は思春期の女の子、遠くをみつめる、はるか彼方の淡い景色と青い波の中に何を思い、未来を見つめての思いなのか、広がる空間が希望と夢を同時に感じさせてくれます。幸せを祈らずにはられません。

賞に入りました作品の中には偶然に撮ることができた写真もあり、それは素晴らしいことではありますが、偶然撮れたことをしっかりと意識しないと、次の段階の写真がなかなか撮れないものです。受賞した写真をしっかりと考え、分析・見直しを繰り返すことで「偶然」から「必然」へと変わり始めるはずです。大切なことは、目の前の被写体に感動してシャッターを切ることです。

## 工芸部門

一般の部の市長賞の「くじゃく」は、抽象的な孔雀の構図が魅力的な作品です。細部を見ると多彩な色和紙を細かく貼り重ねてあり、ちぎり絵ならではの表現が出ています。また、画面に広がる孔雀の羽の目玉文様が目を引き、この作品の面白さを深めています。

小学生の部の市長賞の「宇宙世界」は、色々な形に切られた木片に様々な色で彩色し、動きのあるダイナミックな形で構成しています。題名の「宇宙世界」のように見る者を引きつける夢のある魅力的な作品です。

工芸作品の制作にあたり大切なことは、素材を選び、その素材の特性を生かすことで良さを引き出し、さらに素材に合った技術で創意工夫をしたオリジナル作品を作ることです。また楽しんで作ったことが見る側に伝わり、身近に置き、使ってみたいと思われることも工芸作品を作る上での大切なことと思います。素材を大事にして世界に一つしかない素敵な作品をこれからも制作してください。

小学生の部は23点の出品がありましたが作品も題名も楽しく、制作風景が目に浮かび、審査も楽しくできました。次回もどんな作品に出会うことができるのかを楽しみにしています。